

## 東京都立東大和療育センターにおける無線 LAN (TOKYO FREE Wi-Fi 等) および通信機器利用規約

### 1. 規約の適用

東京都立東大和療育センター(以下、当センターといいます。 )は、Web サービス「患者様向け Wi-Fi」(以下「本サービス」といいます。 )に関して、本サービスを利用する者(以下「利用者」といいます。 )に対し、以下のとおり利用規約(以下「本規約」といいます。 )を定めます。

### 2. 本規約の範囲及び変更

本規約は、本サービスの利用に関しての当センターと利用者との間の一切の關係に適用され、第 3 条で規定する利用者による本サービスの利用開始後、当センター及び利用者は誠実に本規約を遵守する義務を負います。

当センターは、利用者の承諾を得ることなく、本規約を変更できるものとします。

### 3. 本サービスの利用

利用者は、本サービスの利用に際して、本規約のすべての条項に同意しなければなりません。なお、利用者が本サービスの利用を開始した時点で、当センターと利用者との間の本サービスの利用契約が成立するものとします。なお、本サービスはプロフィールまたはローミングに対応したサービス(別表)による利用に対応し、その場合は、接続完了をもって本サービス利用契約が成立したものとみなします。

### 4. 本サービスの提供

当センターは利用者に対し、本規約に規定する限度において本サービスを提供します。なお、利用者は、本サービスの利用にあたり、当センターまたは本サービスに製品・技術等を提供する第三者が別途提示する個別規約またはその他の規約(以下、その他規約等といいます。 )がある場合には、本規約に加えてその他規約等に同意し、それらに従うものとします。

当センターは、本サービスについて利用者の承諾を得ることなく本サービスの内容の全部または一部を変更することができます。

ローミング接続サービス利用規約(0)

<https://au.wi2.ne.jp/rules/rad-proxy-eu/>

### 5. 利用料金

本サービスの利用料は無料とします。ただし、利用者がインターネット上で利用した有料サービスについては、その理由にかかわらず、当該利用者が費用を負担するものとします。

### 6. 個人情報の保護

当センターが本サービスにおいて利用者の個人情報を知り得ることはございません。

本条における「個人情報」は、「個人情報保護法」に定める「生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの(他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む。 )」をいいます。

### 7. 禁止事項

本サービスの利用にあたっては、法令等に定める行為のほか、次の各号に該当する行為を行ってはならないものとします。

- イ) 本サービスの提供または他の利用者による本サービスの使用を妨害し、もしくはそれらに支障をきたす行為
- ロ) 当センターもしくは第三者の著作権またはその他の権利を侵害する行為および侵害するおそれのある行為
- ハ) 当センターもしくは第三者の財産またはプライバシーを侵害する行為および侵害するおそれのある行為
- ニ) 当センターもしくは第三者に不利益または損害を与える行為および与えるおそれのある行為
- ホ) 当センターもしくは第三者を誹謗中傷する行為
- ヘ) 当センターもしくは第三者の保有する情報等を不正に収集、開示する行為
- ト) 公序良俗に反する行為またはそのおそれのある行為もしくは公序良俗に反する情報を他に提供する行為
- チ) 犯罪的行為または犯罪的行為に結び付く行為もしくはそのおそれのある行為
- リ) コンピューターウイルス等の有害なプログラムを、本サービスを通じてまたは本サービスに関連して使用するもしくは提供する行為
- ヌ) 通信販売、連鎖販売取引、業務提供誘引販売取引およびその他の目的で特定もしくは不特定多数に大量のメールを送信または誘導、誘発する行為
- ル) 不正アクセス行為の禁止等に関する法律に違反するまたは違反するおそれのある行為
- ヲ) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第 2 号に規定する暴力団の財産上の利益になるおそれがあると認められる行為
- ワ) 有償、無償にかかわらず、第三者にサービスを提供することを目的とした行為
- カ) その他、当センターが不適切と判断する行為

### 8. 免責事項

利用者は、自己の責任と負担において、本サービスを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア等(以下、利用者所有の機器等といいます)を準備するものとします。利用者所有の機器等のセキュリティ対策や重要情報の通信保護については、利用者の判断と責任のもとで行われるものとし、当センターはいかなる責任も負いません。

公衆無線 LAN サービスの性質上、同一の無線 LAN に接続する他の利用者が自身の端末等にアクセスし、その端末内の情報等を閲覧する可能性があります。利用者は、公衆無線 LAN のこの性質に留意して本サービスを利用しなければなりません。なお、当センターは、本サービスを利用したことによって利用者の端末等に不具合、不正なアクセス、情報等の漏えい、ウイルス等の侵入等の事由が発生した場合でも、一切の責任を負わないものとします。

当センターは、本サービスに不具合、エラー、障害等の瑕疵がないこと、および本サービスが中断なく稼働することについて保証しません。当センターは、本サービスにいかなる不備があってもそれを回復、訂正等する義務を負いません。

当センターは、利用者が本サービスを使用したこと、または、使用できなかったことによって損害、トラブル等が生じた場合であつて

も、いかなる責任も負いません。

当センターは、本サービスの利用に関する以下に挙げる場合において、いかなる責任も負いません。

イ) 公衆無線 LAN への接続が正常に行えない場合

ロ) 電波状況、回線状況等により通信速度が限定的になる場合

ハ) 悪意のある第三者が電波を故意に傍受し、個人情報又は通信内容が流出した場合

二) その他、公衆無線 LAN の利用によってトラブル等が生じた場合

当センターは、以下に掲げる場合において、利用者に生じる損害、トラブルに関して、その原因を問わず、いかなる責任も負いません。

イ) 利用者所有の機器等、利用者の用意した環境により、本サービスが使用できない場合

ロ) 当センターが本サービスを変更する、または本サービスの提供を中止した場合

ハ) 本サービスの使用により、利用者の端末、OS、ブラウザ、各種ソフトウェア、その他付属機器に不具合が生じ、または利用者のデータが消失、毀損した場合

二) 本サービスにおいて、利用者同士または利用者と第三者の間で法令または公序良俗に反する行為、名誉毀損、侮辱、プライバシー侵害、脅迫、誹謗中傷、いやがらせ等が生じた場合

当センターは、本サービス上に掲載される情報等について、明示または黙示を問わず、その正確性、完全性、最新性および品質等について保証するものではありません。また、当センターは本サービスに表示される情報およびその変更、更新等に関連して、利用者に生じた一切の損害、トラブルに関して、いかなる責任も負いません。

## 9. 本サービスの変更、停止、廃止等

当センターは、利用者へ事前の通知を行うことなく、本サービスの一時的な中断又は停止を行うことがあります。当センターが本サービスの内容を中断または停止した場合にも、利用者に対しては一切責任を負わないものとします。

## 10. 所有権

本サービスを構成するすべてのプログラム、ソフトウェア、サービス、手続き、商標、商号または第三者が提供するサービスもしくはそれに付随する技術全般は、当センターまたは当該提供者に帰属するものとします。

## 11. 著作権

利用者は、権利者の許諾を得ることなく、いかなる方法においても、本サービスを通じて提供されるあらゆる情報またはファイルについて、著作権法で定める利用者個人の私的利用のための複製の範囲を超えて利用をすることはできないものとします。

利用者は、権利者の許諾を得ることなく、いかなる方法においても、本サービスを通じて提供されるあらゆる情報またはファイルについて、第三者をして使用させたり、公開させたりすることはできないものとします。

本条の規定に違反して紛争が発生した場合、利用者は、自己の費用と責任において、当該紛争を解決するとともに、当センターをいかなる場合においても免責し、当センターに対し損害を与えないものとします。

## 12. 準拠法及び合意管轄

本規約の準拠法は日本法とします。また、本サービスまたは本規約に関連して当センターと利用者間で裁判上の紛争が生じた場合は、当センターの本店を管轄する簡易裁判所又は地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意するものとします。

### (別表)本サービスへのローミングに対応したサービス

- ・Wireless Broadband Alliance (WBA) の運営する OpenRoaming に対応したサービス
- ・Cityroam とのローミングに対応したサービス ・eduroam JP とのローミングに対応したサービス

## 13. 自己所有通信機器の利用管理

イ) 利用者が自身の負担で持ち込む通信機器（ポケット Wi-Fi、モバイルルーター、テザリング機能等）の利用についても、本規約第 7 条（禁止事項）、第 8 条（免責事項）、第 14 条（施設内における音響マナーおよび消灯後等の利用制限）、第 15 条（プライバシー保護のための撮影・録音禁止）、第 16 条（管理上の措置）及び第 17 条（その他の留意事項）に準ずるものとします。

ロ) 自己所有機器の電波が医療用無線ネットワーク等に干渉する恐れがある場合（例えば、病棟等の近傍で高度医療機器の正常な稼動に支障を生じる場合等）、当施設は当該機器の利用を制限または停止させることができるものとします。

## 14. 施設内における音響マナーおよび消灯後等の利用制限

イ) 本サービス又は自己所有通信機器を用いたインターネットへの接続による端末の利用にあたっては、Web 閲覧、動画再生、ゲーム等の音声を伴う場合は可能な限りイヤホンを使用する等の方法により、他の利用者への安静を妨げないよう配慮しなければなりません。

ロ) 入所・入院患者の生活リズムの維持および安眠確保のため、消灯時間（21 時）から翌朝（6 時）までの端末利用は、緊急時を除き原則として禁止します。

## 15. プライバシー保護のための撮影・録音禁止

イ) 通信手段の如何にかかわらず、施設及びその敷地内における他の利用者・患者とその関係者を対象とする写真撮影、動画撮影、および録音を禁止します。

ロ) 他の利用者・患者やスタッフが映り込んだ画像・動画等を SNS 等へ無断で投稿する行為は、第 7 条（ハ）に定めるプライバシー侵害行為として厳重に禁止します。

## 16. 管理上の措置

本規約の各条項、またはスタッフによる利用制限の指示に従わず、療養環境を著しく乱すと判断される場合、当施設は端末や自己所有通信機器の電源を切ることを指示する等の適切な措置をとることができるものとします。

## 17. その他の留意事項

イ) 歩行中に端末を利用する行為は大変危険ですのでお控えください。

ロ) 治療上の理由から、利用をお控えいただきたく指示された場合には従ってください。

ハ) 当センタースタッフは、利用者所有の機器等にかかる各種不具合や接続方法等に関するサポートを行いませんので御了承ください。